



保護者会補足

4月7日（金）の入学式の午後、第一回目の2学年保護者会が開かれました。新クラスとなり初めての保護者会でしたが、クラスの役員を決めることが中心となり、生徒諸君は早速学級タイムの時間に個性的な自己紹介をしてくれたにも関わらず、私どもと保護者の皆様方、また、保護者の皆様方相互での交流を深める時間を充分にとることができませんでした。参加された皆さまには、ちょっと不完全燃焼の部分もあったのではないかと申し訳なく思っておりますが、次回に向けて改善していきたいと思っておりますので、今回はご容赦下さい。

さて、難航した模様のご役員決めも最終的には決着をみたようで何よりです。どうかよろしくお願い申し上げます。

学年部
教養部
会報部

*

私からは、各ご家庭で協力をお願いしたいことと、担任としてクラスを運営していく上で心がけていることについてご説明申し上げます。要は、前号の学級通信に書いた通りですが、「まじめに努力している者を尊重し、互いに高め合う関係をつくろう」ということです。勉強においても、行事においても、部活においても、25R全体の平均値を、クラスの平均的な「思い」の位置に置くのではなく、その面でクラス最高に位置する者の「思い」のところに置く、その面でがんばっている者の「思い」をスタンダードとして、そのスタンダードの維持に努力する、協力する、そういうクラスを目指したいということです。

これは、書くのは簡単ですが、毎日の生活の中で取り組もうとすると、なかなか難しいことだと思います。部活や行事の練習をついサボりたくなる、興味の持てない授業に集中できなくなってしまう、自分で決めたルーティンが守れない…。そういう時、それを指摘し合い、それを素直に受け止め、それを少しでも改善しよう努力する、そんな風にして、互いが互いを高め合えるような友人関係をつくり、クラス全体で成長していったほしいものだと思います。

*

さて、2学年になると、数学と英語が2クラス3展開、つまり、25Rは、英語と数学に関しては26Rと一緒に82名で授業を受けることとなり、そのうちの約20名～30名が発展（英語はアドバンス）クラス、残り約50～60名が2クラスの標準（英語はスタンダード）になるということです。だから、25Rと26Rの「2クラス」で、発展1＋標準2の3講座ができて「3展開」というわけです。

この発展・標準は、生徒が選択するのではなく、教科担当の方で1年次の考査や模試などの成績を踏まえて指定しています。後期に変更がある場合もあるようです。ただし、学習する内容や教材に差はありませんし、定期考査も共通です。発展（アドバンス）の方が多少授業進度が速く、その分、演習の時間が増えるというイメージだと思います。

新しいスタートです。この通信がご家庭とのよき架け橋となるよう、採り上げる内容などに工夫を凝らしていきたいと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。